

教育課程編成過程の民主化を——実態調査から

佐々木 享

多様な教科の教師で構成されている高校は、自校の教育課程をどんな手続きで編成しているか。九四年度からの新教育課程の編成過程を、高校教育研究委員会のしごとの一環として、数県にまたがる十程の事例を調べた。大量調査でないの

教育課程編成は討議学習から

①大ていの学校は、新教育課程の討議を九二年四月から始めた。都道府県教委の『編成の手引き』(仮称)が九二年三月頃に刊行されているためである。

②討議は、委員会あるいは職員会議における、新学習指導要領についての数回にわたる学習から始められる。この学習を、職場教研として行う学校もある。

③若干の学校は、新教育課程編成のための討議を、とくにそのために時間をさいた職員会議で九一年度から始めていた。そこでは、学習指導要領改訂の趣旨のみではなく、当該校の生徒の現状分析、教師集団との

りくみの反省、教育課題などが論じられている。教育課程編成討議は単なる単位の奪い合いではなく

①教育課程表作りの委員会の審議は、途中に職員会議や各教科会での討議をはさみながら、九三年三月に県教委に最終案を届け、その後、少ない学校で数回、多いところでは二〇回以上におよんでいる。

②討議の内容は多様である。今次改訂の場合、学校五日制についての文部省の方針が不確定なため、当初この見直しをめぐる討議に振りまわされた学校が多い。

④大ていの学校の委員会には、教科代表のほかには、教務主任(及び教務からもう一名)が入っている。しかし、教務からは一名も入らない学校もある。

⑤専門学科では、機械科、電気科など複数の学科を併置している場合、まとめて工業科から一ないし二名という方式、各学科から一名という方式などがある。

⑥電検(電気主任技術者三種)などの職業資格取得のための施設として指定を受けている専門学科には、専門科目の単位数を減らさない、という問題もある。

⑦進路指導主任、各学年主任が加わる学校もあった(いわゆる進学校の例)。

⑧職場分会の代表が委員に加わる学校もある。

⑨委員会の委員長(または議長、司会)は教務主任であることが多い。互選している学校もある。この委員長は、まとめ役として重要な役割を果たしている。

①多くの学校は、職員会議や各教科会との意見交流をはさみながら、教育課程委員会(またはカリキュラム委)主導で編成作業をすすめている。

②教育課程委の構成は多様な。校長、教頭が入る学校、入らない学校がある。

③大ていの学校の委員会は、専任教員のいるすべての教科から各一名の代表で構成する方式をとっている。家庭科教師のいない学校では、教頭、教務主任または委員長がこの教科の扱いにつき提議している。

④九三年夏には新教科書の展示会が開かれ、また大入試センター試験の学力検査科目の中間案が発表された。教育計画の細目に関する研究はこれからの課題である。

⑤新課程の「家庭一般」の教科書は、共学必修を前提として編集されている。九四年度の二、三年生にもこれを使いたいのに、彼らは旧課程だから不可とされたと聞いた。また、工業科の「工業基礎」は教科書がないつもりで計画したのに、検定教科書が出たので、これを買わせなければならぬことを知り驚いている。など問題があいついで出されている。新教育課程については、まだまだ皆さんの問題が残されている。

(名古屋大学・日高教高校教育研究委員会委員)



①多くの学校は、職員会議や各教科会との意見交流をはさみながら、教育課程委員会(またはカリキュラム委)主導で編成作業をすすめている。

②教育課程委の構成は多様な。校長、教頭が入る学校、入らない学校がある。

③大ていの学校の委員会は、専任教員のいるすべての教科から各一名の代表で構成する方式をとっている。家庭科教師のいない学校では、教頭、教務主任または委員長がこの教科の扱いにつき提議している。

④九三年夏には新教科書の展示会が開かれ、また大入試センター試験の学力検査科目の中間案が発表された。教育計画の細目に関する研究はこれからの課題である。

⑤新課程の「家庭一般」の教科書は、共学必修を前提として編集されている。九四年度の二、三年生にもこれを使いたいのに、彼らは旧課程だから不可とされたと聞いた。また、工業科の「工業基礎」は教科書がないつもりで計画したのに、検定教科書が出たので、これを買わせなければならぬことを知り驚いている。など問題があいついで出されている。新教育課程については、まだまだ皆さんの問題が残されている。

(名古屋大学・日高教高校教育研究委員会委員)